

令和3年度
「介護の日」
記念講演会



令和3年11月7日(日)

『みんな言葉を持っていた・代弁する責務』
をテーマにオークラ千葉ホテルを会場に、
「介護の日」記念講演会を開催しました。



受付で体調観察表の確認と検温を行い、座席の間隔も広く準備するなど、万全の感染対策を取りました。安心への配慮の中、たくさんの方々に参加して頂きました。



司会
啓発相談委員会
山本 委員長

開会挨拶
八須祐一郎 会長

記念講演会

『みんな言葉を持っていた
〜輝くんの言葉を引き出せて〜』
國學院大学 人間開発学部 初等教育学科
柴田 保之 教授



『以前は、障害の極めて重い子どもたちは、言葉を持たないと思われていました。1998年以降パソコンなどが普及し、言葉を表現できる例が出てきて、徐々に表現する方法を変えれば言葉を持っている子もいるという価値観に変わってきました。』

輝くんと関わり、特殊な装置を補助しながら使っている時がありました。そのように一文字ずつ入力できるようになり、やがて輝くんの大好きな津守先生に手紙を書くよう説明しながら、徐々に短い文章を入力できていきました。聖書の影響を受けた文章から、だんだんと自分なりの文章表現に変化していきました。しかし、その方法では補助者が操作しているのではないかと疑われるようになったこともありました。輝くんは、そのような疑いを嘆く文章も表現してくれました。

「苦難それは希望への水路です。けっしてあきらめてはいけないと教えてくれます。」（輝くんの文章より）
確かにコミュニケーションは難しい場合もあるが、決めつけたり諦めたりせず、きちんと話さえすれば伝えることはできるものです。』と貴重なお話を聞かせて頂きました。

フロアディスプレイセッション

『共生社会とアドボカシー』
啓発・相談委員会 山本委員長

「日本介護福祉士会の倫理綱領には「利用者ニーズの代弁」が明記されている。また、アドボカシー（権利擁護）においては、権利を侵さない、権利を守ることは、それは共生社会には欠かせないものであることは承知のところであります。しかし、「権利の代弁」までできているというには難しいのが現状であり、これについて会場全体で意見交換を行ないました。

その後、山本委員長より、相模原障害者施設殺傷事件で、様々な考えや意見があるが、私たちは、二つの倫理（積極的倫理と消極的倫理）の理解が大切ではないか。「こんな事件を起こさない、起こしてはダメなんだ」とするには「重度の障害者にも生産性（秘めている力・価値）がこんなにある」と伝えることが重要である。ひとり一人を肯定的に支え、認め、有する権利価値を代弁すること。それが人生を支える専門職の有資格者としての倫理であり、その上で社会に代弁することが私たちの責務である。」と述べられ、そのことを共有できました。



閉会挨拶
佐藤武秀 副会長



編集
広報委員長 鈴木亨



公益社団法人 日本介護福祉士会
第28回 日本介護福祉士会 全国大会
第19回 日本介護学会

テーマ「新しい時代の始まりに向けて」にて
千葉県介護福祉士会 **八須祐一郎会長**
の発表されました研究演題

『フォロワーシップ理論に基づく
チーム形成への理解

「チーム形成への原動力」に向けた取組み」
が**最優秀演題に選ばれました!**

今回の日本介護学会研究発表は

テーマ1 (応募数1演題)

コロナ、アフターコロナでの介護の在り方

テーマ2 (応募数3演題)

実践事例報告 (認知症ケア・介護過程・多職種連携の在り方など)

テーマ3 (応募数8演題)

その他 (多様性のある介護人材のマネジメント、介護現場における機能分化の在り方など)

※発表された方の中から、各都道府県介護福祉士会が表彰者を選定し、全国大会プログラム内で表彰を行いました。

第28回 日本介護福祉士会全国大会・第19回 日本介護学会
特設サイト
※今後削除されます。お早めにご覧ください。
URL: <https://www.jaccw.or.jp/special/taikai2021/>



第19回 日本介護学会研究発表抄録をダウンロードするURLは上部特設サイト内にあります。



八須会長の研究発表動画
youtube
URL:
<https://youtu.be/Hu3GiF9R8w4>



フォロワーシップ理論に基づく
チーム形成への理解
—「チーム形成への原動力」に向けた取組み—
令和3年11月21日(日)
社会福祉法人 慶奥会
特別養護老人ホーム マイホーム習志野
施設長 八須 祐一郎 (認定介護福祉士)

八須会長より研究発表を身近に感じて頂き、この内容を自施設の改善を試みる参考としたり、会員の皆様の研究発表を取り組む時の参考になればという思いで抄録を添えて頂きました。

Q&A
八須会長に伺ってみました。



これから研究をやってみたいという方々に向けて、八須会長にいくつか質問したいと思えます。まず、この度は、日本介護学会での最優秀賞を受賞されて、誠にありがとうございます。

Q1 今回、なぜこの題材を研究しようと考えられたのでしょうか？

A1 各チームの担当者やリーダー職において、その守備範囲はかなり広いものがあります。リーダーを支える存在がないとリーダーは疲弊してしまいます。チームマネジメントにおいて、リーダーシップとフォロワーシップは車の両輪の様な役割です。そのフォロワーシップの意味をリーダー以外の方に理解して頂き、それぞれの立場でチームにどの様に貢献するかを考え行動に繋げるために紹介しました。

Q2 研究を実施する上で苦労されたこと、うれしかったことをお聞かせください。

A2 前回は介護係に実施しましたが、今回は看護係や栄養係など、別のチームへのアプローチを展開しました。当初は、チームマネジメントの統合されたイメージが弱い状況でした。そうした環境下において、施設内研修から半年時間をかけ介入し、中期的なデータ収集をしていくことが少し大変でした。

介入後は、少しずつチームメンバーが取り組むべき課題が明確化されてきていると感じます。ある係では、各職員が問題意識をもった行動変容へと変化しており、こうした点がとてもうれしく思っております。

Q3 これから研究を考えられている方へのアドバイスをお願いします。

A3 私たちの仕事を可視化できるところは可視化し発信をすることで、改めて客観視した内容を検証することが必要と考えます。インプットも大切ですが、学んだ知識を自職場でどの様に咀嚼して伝えていくか？つまりアウトプットがより重要であり、その工程を踏まえることで知識の理解へと繋がるものとなります。まずは、取り組み前と後での比較検証することから着手してみたいかがでしょうか。

北総ブロック 第3回研修会
高年齢者住まい看取り
研修会オンライン」 報告



令和3年11月13日
北総ブロック 第3回研修会
「高年齢者住まい看取り研修会オンライン」が開催されました。

今回は株式会社 シルバーウッド 大野彩子氏をお招きし、ご講義頂きました。

今回の研修会では、ご利用者や介護職の看取り期の視点を体験できる動画視聴や、その感想などを共有しあうグループワーク等をたくさん盛り込んだ実践的な内容でした。

その方の望む最期を話してもらえようという関係や環境を作っていくことの大切さを改めて実感することができました。

ご講義頂きましたシルバードの大野様はじめ、ご参加頂いた受講者の皆様運営委員の皆さん、ありがとうございました。写真はACPの格好をしてみました。

北総ブロック長
加藤幸夫



CHECK 研修・イベント予定	日程・時間	会場	定員	参加費	申込期日
研修委員会/千葉ブロック「倫理研修会」 「NO MOREハラスメントを明確にする意識と行動 2」 講師/城西国際大学 福祉総合学部福祉総合学科 准教授 篠崎良勝氏	令和4年 1/22 (土) 13:00 ～16:00	オンライン 「Zoomミーティング」	50名	無料	令和4年 1/7 (金) ※定員になり次第締め切らせて頂きます。
啓発・相談委員会 「令和3年度 介護カフェ オンライン」 ～介護の魅力ややりがい、そして悩みを皆で話そう～ テーマ『自分が描く介護と現実』	令和4年 2/5 (土) 19:00 ～20:45	オンライン 「Zoomミーティング」	25名	無料	令和4年 1/25 (火) ※定員になり次第締め切らせて頂きます。
総務委員会 「令和3年度 千葉県介護福祉士会 災害ボランティア基礎研修会」	令和4年 2/6 (土) 13:00 ～16:00	千葉県社会福祉センター 3階会議室	40名	無料	令和4年 1/26 (水) ※定員になり次第締め切らせて頂きます。
青年部運営委員会 On-line 「介護職チームビルディング研修会」 ～事業所の規模等に応じたチームビルディング～	令和4年 2/26 (土) 13:00 ～17:00	オンライン 「Zoomミーティング」	50名	無料	令和4年 2/19 (土) ※定員になり次第締め切らせて頂きます。
「令和4年度 一般社団法人 千葉県介護福祉士会 総会」	令和4年5月予定 ※日時、会場などの詳細は決定次第お知らせいたします。				



千葉県介護福祉士会 会員数

2021年12月1日現在 690 名

東葛ブロック	182 名
千葉ブロック	139 名
北総ブロック	175 名
君津・安房ブロック	67 名
東部ブロック	85 名
南部ブロック	42 名

事務局だより



一般社団法人
千葉県介護福祉士会

〒260-0026

千葉市中央区千葉港4-3

千葉県社会福祉センター3階

TEL: 043-248-1451

FAX: 043-248-1515

○事務所の電話受付

月～金曜日、9～16時となっております。時間外及び土・日・祝日に開催される研修会等のお問い合わせについては、留守電にて対応しております。どうぞよろしくお願いいたします。

E-MAIL :

kai5niji@poem.ocn.ne.jp



ホームページ :

<http://care-net.biz/12/kai5chiba/>



↑ ↑ ↑

こちらから研修時の感染予防対策や健康チェックシートを印刷できます。

編集：広報委員会・広報委員長
知りたい情報等がありましたら、上記メールアドレスにお知らせください！



<https://www.facebook.com>

/千葉県介護福祉士会-1866986893408630/



賛助団体 八団体（敬称省略）

- ・ 社会福祉法人 生活クラブ
 - ・ 生活クラブ風の村 特養ホーム八街
 - ・ 社会福祉法人 翠耀会
 - ・ 特別養護老人ホーム グリーンヒル
 - ・ 東洋羽毛北関東販売 株式会社
 - ・ 社会福祉法人 九十九里ホーム
 - ・ 障害者支援施設 聖マーガレットホーム
 - ・ 社会福祉法人 広寿会
 - ・ 特別養護老人ホーム いすみ苑
 - ・ 株式会社 ジェイシー教育研究所
 - ・ 社会福祉法人 オリリーブの樹
 - ・ オリリーブハウス
 - ・ 医療法人社団 一心会 初富保健病院
 - ・ 初富保健病院介護医療院
- 承諾を得て団体名を掲載させて頂きました。いつも本会運営についてご理解、ご協力を頂きまして、心より感謝申し上げます。

皆様におかれましてはこの2年間気持ちが休まることなくあったことと思います。これからもそれが続くかと思うとなおさらですが、仲間との繋がりは続けていたきたいと願うばかりです。せつかく入会されたのですから、どんな会活動を利用してください。会費を無駄にすることなく研修会や交流会等、気軽に参加しましょう。オンライン研修はスマホでも参加できます。申し込み方法も簡単になりました。オンラインでも集合研修でも来年はもっと多く皆様にお会いできることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

（事務局長 高橋）

